屋外で行える運動の例(中高生)

- ・運動不足にならないように、なるべく屋外で毎日30~60分程度を目安に運動をしましょう。
- ・以下の例を参考にして、いろいろな運動を組み合わせて行いましょう。自分の体調や安全にも気を配りましょう。

ストレッチ

5分程度

体の柔らかさを高める運動



体の各部位を伸ばして 体の柔らかさを高めましょう

ウォーキング、ジョギン 10~20分 10~15分

動きを持続する能力を高める運動



自分の体力に応じたペースを 維持して行いましょう

連続ジャンプ、サイドステップなど

5~15分

巧みな動きを高める運動



腕立て伏せ、上体起こしなど

10~20分

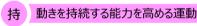
カーカ強い動きを高める運動



自分の体重等を利用して、腕や脚の屈伸をしたり、 上げ下ろしをしたり、同じ姿勢を維持したりしましょう

縄跳び

5~15分



自分で決めた一定の時間 や回数を続けて跳びましょう

巧 巧みな動きを高める運動

素早く跳んだり、いろいろな 跳び方に挑戦したりしましょう



20~30分

巧みな動きを高める運動







シュートやパス、キャッチボールやラリーなど 1人や少人数で密接せずにできる運動をしましょう

※ 赤枠の時間を目安として、自分で時間を増やしたり短くしたりして、無理せずいろいろな運動をしましょう。

- ◆大人数が密集するような運動は行わず、なるべく1人で運動しましょう。
- ●少人数で運動をするときは、他の人と密接しないように十分な間隔をあけましょう。
- ●運動するときも、息が苦しくなければ、できるだけマスクを着用しましょう。
- ●用具を使う場合は、消毒液があれば消毒してから使うようにしましょう。
- ●友達との用具の使い回しは、できるだけ、避けるようにしましょう。
- ●運動の前後は、手洗いやうがいなどをしましょう。用具を使った後は念入りに手を洗いましょう。
- ●学校が臨時休校の場合、部活動は自粛してください。これは部活動を推奨するものではありません。

注意!

屋外でのいろいろな運動の組合せ方の例(中高生)





(1)ストレッ

5分 可動範囲を 徐々に広げる

10分 など、無理の 公道を利用して 行う際は、安全に 行いましょう 配慮しましょう

(3) 縄跳

5分

素早く跳んだり、 いろいろな跳び方に 挑戦したりしましょう 4腕立て伏せ、上体起こし



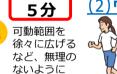


自己の体力に応じて、 行う運動や回数を 工夫しましょう

10分

【例2】家庭や近くの公園で運動する場合 45分





行いましょう

公道を利用して 行う際は、安全に 配慮しましょう



5分

持 時間を決めて 続けて 跳びましょう





しょう

10分 リズミカルに跳んだり 素早く跳んだりしま

10分 (5) 腕立て伏せ、 上体起こし



自己の体力に応じて、 行う運動や回数を 工夫しましょう

【例3】校庭や運動場などで運動する場合







5分



②ジョギング



③ 球 技 20分



相手と十分な 間隔をあけて ラリーなどを 行いましょう

4)腕立て伏せ、上体起こし



10分

自己の体力に応じて、 行う運動や回数を 工夫しましょう

【例4】校庭や運動場などで運動する場合 60分



5分 可動範囲を 徐々に広げる など、無理の ないように 行いましょう



10分 自己の体力に応じた ペースを維持して 行いましょう





30分

相手と十分な 間隔をあけて ラリーなどを 行いましょう

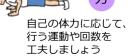
(4)縄跳

時間を決めて 続けて跳びましょう

5分

10分 ⑤腕立て伏せ、 上体起こし





この他にも、一人や少人数で安全に行うことができるもので、自分にできる運動があれば、組み合わせてみましょう。

【例】鉄棒運動、壁倒立、短距離走、バット・ラケット・竹刀の素振り、一人でできるダンス など